



国連を職場として

「国連って、
 どんな仕事をしているの？」
 「将来は国際機関で働きたいけど、
 どうしたらいいの？」
 そんな疑問を持つあなた、
 国連で働く日本人職員から
 直接聞いてみませんか。

2023
 12.22

14:00 ▶ 17:00 (開場13:30)

会場 ■ 名古屋国際センター 別棟ホール

対象 ■ 高校生、大学生及び一般

定員 ■ 先着80名

※先着順にて定員になり次第締め切らせていただきます。

要申込
 参加無料

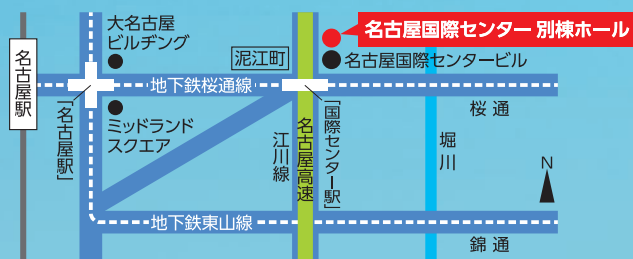
お申込方法 QRコード、または申込フォームより
 お申し込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S54997459/>

[11月22日(水) 申込受付開始]



会場のご案内 名古屋国際センター 別棟ホール / 名古屋市中村区那古野1-47-1
 ● 鉄道各線・地下鉄 名古屋駅より徒歩10分
 ● 地下鉄桜通線「国際センター」駅下車すぐ



【お問い合わせ】

国際連合地域開発センター (UNCRD)

TEL: 052-561-9544/9377 E-mail: pr@uncrd.or.jp

〒450-0001 名古屋市中村区那古野1-47-1 名古屋国際センタービル6階

主催 / 国際連合地域開発センター (UNCRD)

共催 / 国連センター協力会

パネルディスカッション



モデレーター

横田 妙子

国連地域開発センター (UNCRD)
 水と災害に関する
 プロジェクト専門家

パネリスト

澤西 三貴子

国連本部事務局 (ニューヨーク)

国連民主主義基金次長・

シニアプログラムマネジメントオフィサー



パネリスト

舩岡 真理

国連世界食糧計画 (UNWFP)

アフガニスタン事務所

サプライチェーンオフィサー



パネリスト

長澤 ロベルト 伸治

国連薬物犯罪事務所 (UNODC) パキスタン事務所

プログラム・マネージャー・オフィサー

(事務所長補佐)



ガイダンス

斎藤 万里子

外務省国際機関人事センター 主査

PANEL DISCUSSION

パネルディスカッション

モデレーター



横田 妙子

国連地域開発センター(UNCRD)水と災害に関するプロジェクト専門家

早稲田大学社会科学部研究科修了。大学院時代に1年間カナダ・モントリオールのマギル大学の人類学研究科に交換留学。民間企業、第3回世界水フォーラム事務局、NPO法人日本水フォーラムでの勤務を経て、2009年より国連人間居住計画(UN-Habitat)のケニア・ナイロビ本部に赴任。世界水事業者パートナーシップ連盟(Global Water Operators' Partnerships Alliance)の事務局として、世界の上下水道事業者間のパートナーシップによるキャパシティビルディングプロジェクトの実施に携わった。2015年からはニューヨークの国連本部にある国連システム事務局長調整委員会(CEB)事務局の「災害軽減と水国連事務総長特使室」に勤務。2019年8月より現職、水と災害に関するハイレベルパネルの事務局支援に従事。

パネリスト



澤西 三貴子

国連本部事務局(ニューヨーク)国連民主主義基金次長・シニアプログラムマネジメントオフィサー

国連本部事務局(ニューヨーク)国連民主主義基金次長・シニアプログラムマネジメントオフィサー。神戸大学法学部研究科(修士)終了後、文部科学省入省、フルブライト留学によってハーバード大学ケネディスクール公共政策学科修了(MPP)。留学中に国連本部広報局でインターン。競争試験(YPP)を経て、国連本部事務局でキャリアをスタートさせる。国連開発計画(東チモール、ニューヨーク、ジュネーブ)、WHO・世界基金、国際原子力機関(IAEA)を経て現職。現在は、国連世界の市民社会団体に対して草の根の民主主義促進のプロジェクトを実施するための資金供与、モニタリング等の支援を行っている。



舛岡 真理

国連世界食糧計画(UNWFP)アフガニスタン事務所 サプライチェーンオフィサー

高校時代より食料援助分野に関わることを目指し、国連WFPを志す。2014年WFPミャンマー事務所へ赴任、国内避難民キャンプへの食料支援等に携わる。WFPローマ本部を経て、WFPナイジェリア事務所・ラゴス支部所長。緊急支援の上流オペレーションを担当。その後WFPイエメン事務所赴任、現金及びバウチャーによる支援を担当。2021年9月より現職、サプライチェーンのオペレーションを担当。慶応義塾大学総合政策学部卒。London School of Economics and Political Science社会政策修士。



長澤 ロベルト 伸治

国連薬物犯罪事務所(UNODC)パキスタン事務所 プログラム・マネジメント・オフィサー(事務所長補佐)

1988年イタリア・ラクイラ市生まれ。早稲田大学国際教養学部卒、国際基督教大学大学院比較文化専攻修了。2013年から2019年まで(一財)日本国際協力システム(JICS)及びJICAパキスタン事務所(出向)にて日本の様々な援助スキームの実施監理業務に携わる。その後GR Japan株式会社で国会議員や民間企業向けに国際保健に係るアドボカシー業務に従事し、2020年に一般公募(P-3)から国連薬物犯罪事務所(UNODC)パキスタン事務所のProgramme Management Officer(事務所長補佐)として採用され、薬物犯罪・テロ対策といったプログラムの実施監理、広報、モニタリング・評価、資金調達等を担う。

PROGRAM

プログラム(予定)

13:30 ● 開場・受付

14:00 ● 開 会

14:05 ● 開会あいさつ

遠藤 和重 UNCRD所長

14:10 ● イントロダクション

「SDGsの進捗状況～

グローバルとローカルの視点から」

横田 妙子

UNCRD水と災害に関するプロジェクト専門家

浦上 奈々

UNCRD研究員

14:25 ● パネルディスカッション

「国連を職場として」

モデレーター ……横田 妙子

パネリスト ……澤西 三貴子

舛岡 真理

長澤 ロベルト 伸治

16:10 ● 休 憩

16:20 ● ガイダンス

「国際機関で働くには」

斎藤 万里子

外務省国際機関人事センター 主査

16:50 ● 閉 会

※新型コロナウイルス感染症・季節性インフルエンザの拡大状況により、入場をお断りする場合があります。

お申込方法

QRコード、または申込フォームよりお申し込みください。



<https://ws.formzu.net/dist/S54997459/>

[11月22日(水)申込受付開始]

お問い合わせ

国際連合地域開発センター(UNCRD)

TEL:052-561-9544/9377

E-mail:pr@uncrd.or.jp

〒450-0001 名古屋市市中村区那古野1-47-1

名古屋国際センタービル6階

主 催 / 国際連合地域開発センター(UNCRD)

共 催 / 国連センター協力会